

## 平成 22 年度第 5 回出島処分場事業連絡調整協議会の概要

### 1 日時, 会場

- 平成 23 年 1 月 29 日 (土) 9:30~11:55
- 広島港湾振興事務所 (南区宇品海岸二丁目)

### 2 出席者

- 会長外 12 名出席

### 3 議事要旨

#### (1) 協議会の進行

- 出島処分場現地見学
- 平成 22 年度第 4 回協議会の議事概要の確認
- 出島廃棄物処分場事業の再検討結果 (まとめ) について説明
  - ・ 県の案としては, 受入施設は処分場北側の既存地へ設置, 投入方法はコンテナと専用台船とする方法がベストと考える。
- 出島廃棄物処分場事業見直し計画 (提示案) について説明
- 住民説明会の実施方法 (案) について説明

#### (2) 発言要旨

##### (再検討結果 (まとめ))

- ・ コンテナ作業は難易度が高く, 時間もかかるが, 本当に可能なのか。  
→ 荷役の専門家等の意見も聞いてみる。
- ・ 1 つの方法では失敗もあるので, 2 つの方法を考えてほしい。飛散しないものはコンテナを使用しなくてもよいのではないのか。  
→ 検討する。
- ・ 台船の係留施設を南側にすることはできないのか。  
→ 係留施設は, 元揚陸施設の用地であり, 護岸の強度を上げ, 船を着けられる構造としており, 遮水工への影響も考えるとこの場所が最適と考える。

##### (見直し計画 (提示案))

- ・ 平成 18 年に完成予定であったこと, 海上輸送としていた理由を記載してほしい。  
→ 修正する。
- ・ 受入期間は 10 年を条件とするとあるが, 条件とは特別な意味があるのか。  
→ 検討の前提条件という意味で記載した。
- ・ 10 年で閉鎖するなど, 物理的な方法を決めておいた方がいいのではないのか。  
→ 確認書を交わす中で協議させてほしい。
- ・ 次の受入箇所は何年後には決まっているなど確実な手段を載せてほしい。  
→ 今後のあり方の検討に着手することとしている。
- ・ 銕さいはレンガ色等もあることを記載してほしい。
- ・ 専門的な人がチェックしたものが入るということを確実なものにしてほしい。
- ・ 搬入車両の待機場所で, 夏や冬にアイドリングされることも考えられるので, そこにも覆いをしてほしい。

- ・五日市積出施設の際には、コンテナへの積み込みの際に、飛散しないように乾かない状態にするとのことであったが、出島ではそのようにしないのか。
- ・フォークリフトは、バッテリー式にできないのか。
- ・受入施設から係留施設までの道路は舗装するのか。
- ・環境影響評価は基準に適合しているだけの記載でなく、陸上搬入による負荷はあるが基準には適合しているということを記載してほしい。

#### 4 会議資料の資料名一覧

- ・平成 22 年度第 4 回出島処分場事業連絡調整協議会の概要
- ・出島廃棄物処分場事業の再検討結果（まとめ）
- ・出島廃棄物処分場事業見直し計画（提示案）
- ・住民説明会の実施方法（案）について

#### ※ 担当事務局

広島県環境県民局環境部産業廃棄物対策課

TEL : 082-513-2964（ダイヤルイン）